学校番号	１０８

平成３１年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ	単位数	３	年次	３
使用教科書	新探求古典B「古文編」「漢文編」　(桐原書店)						
副教材等	核心古文単語３５１（尚文出版）図説国語（東京書籍）						

1 担当者からのメッセージ

・古典は社会人の教養として必要です。発展的に学習しましょう。
・文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・古典の学習では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください

2 学習の到達目標

・語彙や文法についての知識を身につけ、正しく文章を読むことができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情や作者の意図を理解することができる。
・古典に基きながら、現代を振り返り、そこから得たものを、正しく伝え合うことができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	和漢を問わず、伝統文化に対する関心を深め、古典を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を語彙や文法に従い的確に読み取ったり目的に応じて幅広く読んだりして自分の考えを深め発展させている	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	古文	【枕草子】 教材: 「二月つごもりごろに」 「大納言殿参りたまひて」	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文	【史伝】 「捕蛇者説」	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	言語活動	【古語調べ】 指定された言葉を調べ、古語と現代語との違いを説明する。	○				○	a:調べた内容を読み手が正しく理解できるように整理している。 e:書くことに必要な、文の組立てについて理解している。	a、e: 記述の点検と確認及び分析
	古文	【源氏物語】 「葵上と物の怪」	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文	【逸話】 「孔明臥竜」	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	古文	【大鏡】 「道長の豪胆」	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	漢文	【詩】 「長恨歌」	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	古文	【蜻蛉日記】 「嘆きつつひとり寝る夜」 【無名抄】 「俊成自賛歌のこと」	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文	【論語】 【老子】	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	言語活動	【平安朝の結婚】 課題 「蜻蛉日記」における主人公の悩みや不満はが、当時の結婚形態とどのように関係しているか発表する。	○				○	a:調べた内容を読み手が正しく理解できるように整理している。 e:書くことに必要な、文の組立てについて理解している。	a、e: 記述の点検と確認及び分析
3学期	古文	【古事記】 「倭健命」	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a、d、e: 行動の観察と確認及び分析

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。